

会報 彩央 第15号

コロナ禍で2022年度総会中止、資料郵送で対応

新会長に専攻1花形俊男さん選出

5月の役員会で承認

総会は、当初、4月開催で審議する運用とした。を予定したがコロナの猛威 審議の結果は、左記「事は収まらず。施設からは、業計画」「会長・副会長」定員の1/3との入場制限 「連絡員」などで原案どおがあり飲食も禁止のため、承認した。

全会員参加の総会中止し、今年度の会員は、死亡の前年度と同様、左記「総会」で11名が退会した。「いきき資料」全12ページに「会員がいきき時代に盛況であった」「クラブ・広報活動」た、地域団体紹介の講義もを添付資料として全会員に 中止となったが、ロコミで郵送した。各連絡員や会長 7名の加入があり、会員1が意見を吸い上げ役員会 08名で花形新会長の下で(5/9【月】17名出席) スタートした。

第16回 2022 (R4) 年度
定期総会
彩の国いきがい大学伊奈学園
「彩央会」

「コロナ禍」のため、本送付資料の送付で総会に代える

1. 発送日時：2022 (R4) 年4月14日 (木)
2. 運用詳細：議案承認の可否は、5月9日(月)の定期役員会までに会員意見を吸い上げ、同日の役員会で審議する。
3. 本資料の内容
 - (1) 第1号議案 2021年度 活動報告
 - (2) 第2号議案 2021年度 決算報告および収支報告
 - (3) 第3号議案 2022年度 役員 (案)
 - (4) 第4号議案 2022年度 活動計画 (案)
 - (5) 第5号議案 2022年度 予算 (案)
 - (6) 第6号議案 「彩央会」会則見直し

(いきがい大学が「未来大学」に改組のため、2カ所 海記)

2022 (R4) 年度 事業計画	
行事名	詳細 (実績・予定など)
花見ハイク	コロナ禍で中止 (恒例の新人歓迎会分)
定期総会	コロナ禍で中止、全会員に「総会資料」郵送、5/9(月)役員会で承認
地域ボランティア	北本自然観察公園 緑のトラスト地 5/7, 6/15, 9/16, 3/17
パークゴルフ大会	「彩央会」主催 5/26(木)と10/10(月)の2回、クラブ活動は適時
ホテル観賞会	北本自然観察公園 7/28(木)
美術展	文化センター 8/23(火)~28(日) 例年 同時開催の「一芸披露会」中止
会報 発行	A3サイズ・両面カラー 9/5(月)
スポーツ大会	室内スポンジテニス(テニス・卓球・バドミントン経験者が有利) 9/14(水)
鎌倉殿の13人	10/5(水) 雨天決行
鴻巣ツアー	11/16(水) 荒川とともに生きる小谷から「天空の里」へ 雨天は11/24(木)
民法講習会	司法書士 伊藤亥一郎 氏
うどん打ち	中丸公民館 2023/1月下旬
文集発行	「彩央のひろば」A4カラー印刷を含み 32ページ 2023/2月 原稿締切 11/30
新人歓迎会	未来大学 2023年度 卒業生 対象 (新春さくらウォーク)
上記の他に月例のクラブ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・女子会手仕事サロン：第3 (月) ・パークゴルフ：第2 (月) ・ゴルフ：6, 9, 12, 4月に開催 ・映画を楽しむ会：毎月 1回 ・サイクリングクラブ：第1・3(木) ・歌う会：毎月第4(木) (休会中) ・パソコンクラブ：第2・4(水)

2022 (R4) 年度「彩央会」会長・副会長			
会長	専攻1	花形 俊男	北本
副会長	専攻3	石黒 廣行	北本
	総務部	22期 澤井 秀幸	鴻巣
	企画部	25期 飯沼和華子	上尾
	地域活動部	24期 中村 昌彦	所沢

各期窓口の連絡員			
担当期	連絡員	担当期	連絡員
5~14期	熊谷 康夫	専1期	信末 善男
15~16期	対尾 雅之	(火・水)	花形 俊男
17期	熊谷 康夫	専2(火)	亀田 美知子
18期	岩佐 正二		栗原 昭男
19期	町田 勝重	専2(水木)	藤澤 良正
20~22期	奈良 武	専3(火)	小金井 明
専科3~6	荒巻 勲	専3(水)	中村 庄次
24期	中村 昌彦	専3(木) 4	石黒 廣行
25期	飯沼 和華子	専5	古荘 元信
		専5	讚岐 孝之



会報発行によせて会長 花形俊男

今年度、凶らずも会長に就任致しました。108名の会員で組織される地域活動ですが、舌を克服した者として弱音を吐くことは無いでしょう。微力ではありますが、会の理念である親睦・いきがい・地域貢献を自覚し、経験豊富な役員各位と共にご協力に努め、会員の皆様が喜んで参加頂けるように努めます。最近元気な百寿な方管理には充分ご留意下さい。

5月24日(火)、快晴の下、参加25名(内女性7名)で実施した。本件は昨年12月に中止(JR豪雨で遅延)となった企画を、コースを一部変更して催行した。午前9時、桶川駅改札口に集合。ここぶき広場(旧桶川南小跡地)に移動。行程の説明と会長挨拶、案内役の「桶川市ガイドボランティア会」の紹介、4班に分かれて、写真の旅館建築の面影を残す「武村旅館」、市内最古の建造物「島村家の土蔵」(江戸時代の生活用具を保存。街道沿いの「中山道宿場



館」で休憩してビデオを鑑賞、食事処の「五月寿司」到着してガイドと分かれた。ビールも出て話は弾み「桶川宿」は、紅花の収穫地として近隣の鴻巣・上尾宿より格が上との気位が高く、いまだに、町村合併の話題時に支障があるとのこと。

午後、桶川駅西口からバスで「桶川飛行学校平和祈念館」に移動。2グループに分かれ車庫棟、守衛棟、弾薬棟、便所棟、兵舎棟を見学した。団体のため市のスタッフが付き、説明が聞けた(復元整備されR2年開館)。

特攻隊の訓練所「平和祈念館」は、一度は訪ねるべきである。なお、滑走路は、現ホンダエアポートが使用している。午後4時半、桶川駅西口で解散した。本日の実績は歩行6km、歩数1万歩。

中山道桶川宿と平和祈念館 散策

第15回美術展開催

8/23(火)~28(日)文化センター2階 出展者17名1クラブ

今回はいつも大作を出展する小島さんが亡くなったため大作が減少した。また、直前になって間中さん夫妻が都合により出展取りやめとなったため、出品数17名、出品作品数67点と

前回よりも減少した。展覧会と女子会の皆様の多数の展示物は見ごたえがあり健闘したと思える。友人からも素晴らしい作品が多い。見に行くとよかったです。美術展は彩央会の一大会展であり、今後も続けることが望ましい。



パークゴルフ6月の定例会 過去最高の21名が参加して激戦

6月の定例会を21名参加で開催した。当日は、梅雨の晴れ間の一日に恵まれた。春先の桜やポピー、菜の花の姿は跡形もなくなっていたが、空を見上げると青空に飛行機雲、遠くには秩父連山の山並みが見渡せた。

夏季時間の8時半に6組に分かれ、コスモスアウトコースからスタートした。風速2mほどの風も爽やかに感じられ、コースコンディションもショートホールを除き良好。ほとんどのホールが、フェアウェイの芝草が幅広くグリーンまで花道として刈られていた。

そんな中、中村昌彦さんが99mのロングホールでアルバトロス(パラー5を2打でプレイ)を達成した。毎回、集合時間の2時間前には所沢の自宅を出る熱意が、実を結んだ。また、桜山真一さんが、ショートホールでホールインワンを達成し、好プレイが連発した。

直近のイベント詳細

- ◆ 美術展 8/23日(火)～8/28(日)北本文化センター
例年、会期中に開催の「一芸披露会」今年も中止
- ◆ スポンジテニス講習会 桶川サンアリーナ9/14(水)
- ◆ 環境ボランティア 北本自然観察公園
9/16(金) 当日飛び入り参加も可能
- ◆ 鎌倉殿の13人大河ドラマ館、10月5日 (水)
- ◆ 鴻巣・「天空の里」、11/16(水)
- ◆ 新春うどん打ち大会、R5年1月予定
- ◆ 民法講習会、R5年1/19
(木) 司法書士伊藤先生
- ◆ 文集の発行 (R5/2月)
自由投稿1,200文字以下・
写真 絵手紙・俳句 川柳・会
員短信 (80～200文字) は、全
員投稿を目標。



創立以来の「会員の交流の場」として文集「彩央のひろば」を発行。

ホームページの紹介

「彩央会」ホームページは、大きな写真とタイミングの良い掲載が特長である。最新の情報を優先し、ビジュアルな表示になっている。



- 投稿は原則に掲載します、気軽にご利用ください。
- ・検索キーワード：彩央会
- ・該当タイトル「「彩央会」HPトップページ」
- ・URL : <http://saioukai.sakura.ne.jp/>



★ 映画を楽しむ会
代表・鴻巣 瀬山宏昭
幹事・鴻巣 熊谷康夫
幹事・桶川 岩佐正二
会員数 23名随時入会
上映館・鴻巣シネマ
上映開始・午前10時
4月から、デジタルで甦る永遠の名作『午
前10時の映画祭12』が、
スタートした。終了後
に集合写真を撮って終
わりにするか、続いて
昼食会を開くかはコロ
ナ流行の状況次第で判
断します。



写真のメンバーで
の5月開催「エデン
の東」は、感動を覚
えました。いつ見て
も、ジェームス・デー
ンの演技に魅せられ
ます。

開催予定日	作品名
2022/10/4(火)	8 1/2 (読み方 ハッカニブンノイチ)
11/19(土)	恋に落ちたシェイクスピア
12/8(木)	蜘蛛巣城
2023/1/15(日)	キャバレー
2/17(金)	フィッシャー・キング
3/22(水)	無法松の一生

- 編集長 専攻3 石黒廣行
- 委員 17期 熊谷康夫
- 委員 22期 澤井秀幸
- 委員 専攻2 中島竹夫
- 委員 専攻3 中村庄次
- 委員 専攻5 讚岐孝之

編集後記
編集長の交代で不安
はあったが、「案ずる
より産むがやすし」で
発行までこぎ着けた。
引継ぎの共同作業で、
「パーソナル編集長」
ソフトが1セットでは
支障があり、追加購
入して2セットで運用。
これで、引継ぎが容
易となり、担当を交代
しながらでも会報の継
続を可能な体制とした。
(石黒)



鴻巣歴史再発見「馬室」を訪ねる

昨年の10月20日、「神々の住む『馬室(まむろ)の郷』を訪ねる」の企画に24名が参加した。秋晴れで空気が澄んで、頂上に雪をかぶった富士山が迎えてくれた。出発地 滝馬室の氷川神社に

と低地に分かれる馬室郷散策が、長い隊列で移動を開始した。この地は荒川の(山を背に)左岸に広がる農村、馬室。大宮台地の北西端に位置し、西側には荒川が望まれる地域で、早くから人間の生活が営まれ、数多の伝説や伝統の祭りが大切に継承され、縄文・古墳時代の重要な遺跡も多く発見されている。約400年前までは滝馬室と原馬室は一つの村で馬室郷と称されていた。毎年の花火やポピー畑など見どころの多い地域で、また、寺社仏閣が多いのは、今回参加しその謎が解けた。観音堂での「原馬室の獅子舞」の笛の実演は、故郷での獅子舞を思い出した。旧瀧本院の個人宅(千葉宅)に残る文書や扁額・版木等の遺物を見て往時を偲ぶことができた。一里塚を経て北本駅にて解散。



「高尾宮岡の景観地」で伐採作業

日時 5月7日(土)
参加者 彩央会12名
緑のトラスト協会10名
5月連休の終わりにボランティアの実施。参加者はヘルメット着用、勇壮で作業を開始。今回は緑のトラスト協会の指示のもとに、後片付けが終わっていない竹や樹木等



7月28日のホテルの鑑賞会は、直前の雷で中止となった。日中は青空で雨が降るとは予想が出来なかった。夕方近くに近づくと暗くなり、アプリには雷の表示が出て来た。実施と中止の判断が難しい中、4人が現地に集合した。自然観察公園入口にある自動販売機の所で、雨宿りしながら様子をみていた。ホテルは雷に驚いて、葉



★ パークゴルフ
代表 北本 荒巻 勲
幹事 鴻巣 野口 剛

★ ゴルフクラブ
代表 鴻巣 間中芳男
幹事 桶川 藤澤良正



★ 女子会・手仕事サロン
代表 柳 順子
幹事 飯沼和華子
・活動 文化センター
毎月第3月曜日(午前中)年に12回開催。前年度の活動「Tシャツ草履」「紙のハンドバッグ」「着物リメイク」「干支の寅」「和のポーチ」刺繍。毎回平均16名参加し、ホームページに報告を掲載



★ パソコンクラブ
代表 鴻巣 大野武男
幹事 鴻巣 奈良武

★ 歌う会
代表 北本 松本紀久夫
幹事 桶川 鈴木康夫



している。7月のテーマ「自由制作のバッグ」は好評であった。